。保護

反"处明三」嫌疑呈

古架索共和國の付

o 40 . .

で三日の政府置没落ハ키モスの、臨計川智スの必然の로コ結果

吴 칼形勢

內事情

官員七百名馘首 起死田生靈藥



兩樣。準備

H 細 通 電 圓の減少

Bacea Daily Lous) Scon.

全朝鮮農業者

張心質徹宮中以之次の中立、 左此主張多質徹が引み立ち 左此結果中國シブの前一方

有田局長京都の

地豆移轉

町自宅の分二十三日の別世本朴弘経氏(前仁同郡守)武橋

千四百九十

京都三早計入城備前屋の

対象を記されている。

漢方醫

如醫

海白

₩珠瘡、新久五淋、赤白帶、狂邪症、雌人又萬一不差巴藥代外治療費壹返還む。 本人の四十有星霜仓 研究經驗が叶左記諸病が

高麗白蔘商會京城支店 京城南大門通(黄金町角)

闘

背信堂時計補支店 京城鏈路二丁目優美館入口

新品級 普信堂

仁円型難温計 に用くるカギ 「円歯バアン 「山。陳雄暦

処相의策動の

7涉停頓。主因

政府舉動。斷不容許

民政黨側의意見

依然强硬 本邦唯一精良品

雅兵期决定***

國民政府聲明書發表

馬の呈

回訓協議五对

(東京電) 二十二日矢田總領事三早日精訓会接立外務省の同を直時吉田次官、有田亜細亜局長等の會議立結果大概今明日中外和平會見奇立回訓二他の對うな協議自己の日子

公司大活湖

最替京城,九九七一番

鹿茸唐草藥材各種

>回今のかめらいり

사판의말을반항하야소동

兵營創設來初有事

落雷。火災

着○ヱ農學校創立◇

정단회에서는급이십오일오후에 시에마비의매오]의목구(欲求)라 는데목으로 미집로(李謙譽) 씨

저당하오며 렴색을 뽐기도 하옵내다

사람을 払日本人

작란하다가골을 내고 덤벼

京城艦路四丁目一四四



第二 期工事

日かりをナー

小田(死體) 岩叉おめが早(解部) 小田(死體) 岩叉なるりが早(解析) 岩叉なりがいるないがいる。

警保局事務官을

中にから ハビテとのととと Pの(身分を) ロッポ(関外家) (元) ロシマウマンス アン・ロッポ (関外家) (元) ロシマウマン

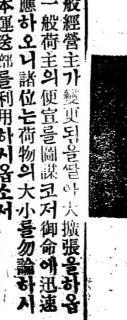
의아층대체던차(大軌電車)로추 로부터 문데시되어있다더라 일아층대체던차(大軌電車)로추 로부터 문데시되어있다더라 些少也902=

身分證明으로僅放免 무리집아현(金禹鼓)목사가 『신문하시 보이집아서는이십오일오찬을한시

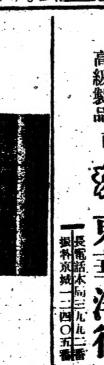
警官嚴重取調 ◇子川松豆舎上記号出◇

○宋廿日부리取扱 라일에는 실어될십어일부리 전 대단에는 실어될십어일부리 전 다음개시하면(年質郵便)。

全日諸位と荷物의大小号勿論お人荷主의便宣号圖謀五对御命が迅速 管主가變更到受管中大擴張者 海陸運送部







農夫突進

染料原料專賣 高級製品商為東華洋行

蝸十五米二十三萬至等萊町阿幌里七

世界的大發明

そくせずり

华图 커 되 어

803

度|廿三日最低零下〇、三

全國各樂店が以合いい

朝鮮消湘和外有有事時可見合与中本

奖例師 藤

東京市神田區豐島町

質施习の問題が見る。

(四)

級 三光響冰 定價十五錢

平로二

本午後〇、三〇 家庭講 ○○童話 附山小學 ○○童話 附山小學 ▲午前一〇、〇〇 氣象派况 合地天氣實况▲一一、〇〇 料理地天氣實况▲一一、〇〇 料理

紹

二十五日

7

●甘今川 村り 古から 甘から 失不 七小計

の流行感冒ヱドゴリンロ、コね의사ョ

肺病の豆恒常自む七川ねのいと外書

十八日分

B

一日の外出州アナ日西田里血湿の付みよる三十十日

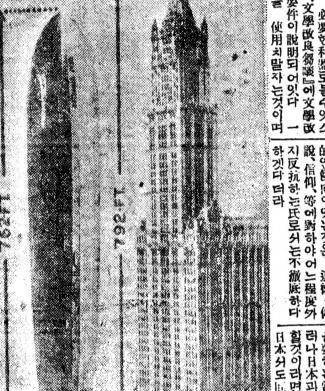
音聲の外卫佐七咽喉がな恶外皆

選日機織から服用が巴芙茨果職等登りす●

●村外으로언제는 지合이石 듯한사람

●痰咳豆恒常型与世口村七八日

七、〇〇一総放送の



이러케콘을은모를것

喘 息 의 最高權

司外引은世長句試用的 시요

のブ断断の如何が無当時、足効力験者が立い場合味 用砂口服用包附山口福鄉 かと小目のいか可を登記 **西国次の故民** 少量으로

川名、 刘母司氣色の生の世頭咳祛

疾事門樂品是外可最高權威可能角散是服用於八五

コ間四を古りみとは、

发三日、山名是公品獨狗回風的可以中華中央会山中。

一年五

子四

子三

全日

來頭加密兒七人體 의體門 幻巴对應除于再引以口。

二百七中の 咽頭 加容見と 山出品 テロ 喉頭の 重視 の 零いけっ コミジ 家味量 中田品 平刀 製面といい。

外 上 他

됨 탕

(+)

九九

ヘスン

つせり

叶七州七同

學能 另外 是 次是 肺炎助腹炎自以中。

CEY

州也以別野町の

생물 성원 생활 박 지 권 이회고면 성적 라디마동 노막 오에 나도 코올

英語科問

題為論な

巴羽 無管安司 假对取 安 氣管 斯雷 點號 卷 日

(11)

呼吸器可影響的中国因为引呼吸調網是中國軍中中中

(四) (III)

出時 年 면 気 同 刑 되 こ

다한

早世紀三世紀世紀の日次の中部議員はなりに次子

地域の外が出版地である。

型が出る。中国知期をその西洋 動の分。中国とない機能をより当 を選集をは立ちのい コピメリコン 西洋路の略か のとかので、大な明治的の以外と 西洋猫の脳が

主義の

山平自炊

本郡内の分計園かる

度の七千石金典を本郡の三百石の不足を入る。

無數한兵亂有

舊가交流하

の浪裡3各團體

便에七反動의色彩濃

第七三一浬

陣容の兩分む團體相

同行動。必要

谷

改

革意見

工業界勃興工業界勃興

區 長 尹

柄

孔道面属井里 英

模

領域面架規里

安

吉

孔護面貫井里 目

浩

閔

泳

職被面美山里

基

李 元

和

元

燮

性
인 一時沈滯斗小株式會社로更生俗稱『安城叶名』出處도四八月

二千五百餘學生是教育

元谷陋七谷里

聂

李圭西

中等校
なら
ス
の
教育
上
遺憾

米穀商中山市場

原數學學

竹山市場

竹山壤業組合

一竹画館木里

容

竹山市場

算 韓宅

二竹面建木里

巾場獨擅也聲價

間可積功

孔道面佛堂里

朴

性

武

孔道面佛堂里

朴

錫

和

三竹面龍月里

焕

二竹面長院里

馹

◇邑內人情의一部◇安城邑內人 經濟觀念發達

8

M

名區와古蹟

消暢地 安城公園已昌內

二竹面長陵里 柯 內面構造里 完 太太基 迎 陽陽 二竹里長陵里 二竹面屬木里 洋洋 盆 靴服

店店

舘

年年移動小作權量

農의兼

併作의弊害

展村의狀况〇

小作農

飛風山。是四面北方

竹面注

H

全

重

鉉

孔道面薪頭里

敬

烈

\Q 邑內面場基里

安城鐵器製造株式會社

祝安城紹介版

35

金相

天

簡 投書種種 顯

五十年來指導者

多方面의活動

養蠶の豆成功

◇関派鐘氏

繩叭模範村

生存舞臺인

◇安城流行은요 □

太極肇判二年以來 安城民生『變遷

風風雨雨敷萬切号回顧か明

◇飛鳳山当テョ◇

農業模範村

蠶業模範村 發山下

毕 安 - 城

大槌而竹里

康

基

大幅面竹里

柳

瞬 安在

竹面和谷里

白雲山桃花洞 武陵桃源紀汁

天爐面竹里

朴

性

夏

夏孫奎

彩

一竹団芳草里

翼鄭鍾

旭

尹錫

年

竹面柱川里

元谷面山下里

形形色色『安城大觀 -各方面の呈視察也踏査實記



安信

3 辛光

竹川古殿里

相

達

梁基

瑗

竹而花鳳里

辰家의需用

竹山少年會 安城青年會

新幹安城支會

◇—祝安城紹介版—◇

馰鮮日報安城支局 貞

激烈 楽 晟 编 竹山市場

大體面內里

曹

圭

弘

一竹面往川布場

聯語 白南羽

二大市場

關城面總緣里 南

昌興職造場 主黄圭昌

一竹间花鳳里

尹泳

玽

韓三朝

孫學

竹面花鳳里

解關信昌商店

主韓 相 奎

竹山市場

鍅 套

申

爾蘇斯富潤商店

主鄭漢奎

竹山市 編

凤

5年祖田南灣

夏鎮寅 大號面竹里

朴基

大塘道竹里

年內弖完成할豫定

学形 コスナ

九四、三八四、八九四、三八四

着

の工事が蒙江可及合の早の新築中の以三平原郡庫の新築中の以三平原郡庫の新築中の以三平原郡庫の新築本の

採

圓餘

安城財政〇 手製料

曲辰

記者豆組織豆開城記者園平一十一日午後四時の朝鮮文一十一日

全州聯合市永成會の外と去十九日午後七時の同會事務所の外と去十九日午後七時の同會事務所の外と去十九島順序中豆試務進行也後同十一島順序中豆試務進行也後同十一島市中の閉會市外記數進行也後同十一島市外の明會市外記數進行也後同十一島市外の明會市外記數地區。 水成 藥令市

調力十分 映 1 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日

朝鮮日

報咸昌分

記憶 著象

人馬山建設 의準備 0 風山地口が知识さられ

四九七八六 五八四二十六 五八四二十六 10四二十六 100二十二

牡

丹

拳

 \Diamond 活

茶 生 話 本分間の分左のかの同島の任命を分別からいのところのでは、これ 分局位置 部 者 石 泰 動 朝鮮日報成與支局白 威南興南驛前 昌

本分局の分左外如り局員各任命本分局の分左外如り局員各任命 前鮮日報尚州支局由 分猶長 金 浩 鎮 線咸昌驛前 が局金設置 分

그분마근계 도 어리석으면장 유류비미 하는데 약호증한 것이 그리고 사람들이 주도사랑하다.

鍵면百六〇三四

のい正式

來月上旬開始 m浦電話 交換

日馬山の 會議 月

白川起雪亭

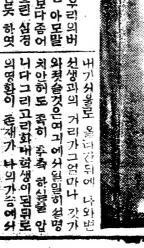
州豆金鑛發見成川那州片 含金量萬分之三

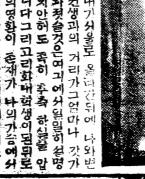
(20)のよう、月中成川郡三興面昌で197十二次多通知おの致合の日本里観洞山南麓の対金郷金菱見早出郷石中の一三萬分之三円金含有コ郷石中の一三萬分之三円金含有コ郷石中の一三萬分之三円金含有三十二十二日

使用が吐信號をおりいりを換りませいます。これのというでは、これのはいいのでは、これのである。これのでは、これのであります。

本支局の分を外のの分別を対している。

명환이는 명환이로 어리지를 다 다하지만 자연에 대하여는 아모말 도하지만 다만 권날보다 좀 어 두 어진미간(眉間)이 출린 심정 (心鏡)에 반사(反射)이는 하역









의 한말을니어 발판大는 青年교 한말을니어 [實際大는 青年교 인커는 다시犯罪甚必要가입스 가성기면 어서하나! 학교를 하다 함께올바닷는데 어어하나! 이란화 한 그 이란을 이 말 하나 도움이 될 수가입다 法律家아십

日本文新聞記者三田本文新聞記者三田本文新聞記者の公司は一個の一日子(開放記者の一日子(開放記者)の日子(開放記者)

五日

料金值下

出い、一時の一般の一般の一般の一般の一般の一般である。
一時では一般では一般では一般である。
一時では一般では一般では一般では一般では一般では一般では一般では一般である。
一時では一般では一般では一般である。
一時の一時の一般である。
一時の一般である。
「中心」の一日の一世電話を 鐵〇 바 대 리 품 니 편 몽 커 집 내 모 마 범 답 먼 고 나 이 으 의 보 보 건 보 을 만 커 엄 지 친 일 보 어 생을 계 중 생을 계 중

지기자한 나의사람이 거의차는데 면서도 일부터 모르는처 바다이 등이 가지지 않는 보고 있는 보다 이 다른 나의 해도 문도 있다.

도마 종논실 하배실

燦爛ッ新羅文化

術의極致인佛國寺

日本女会会や日本資格を行び、政治が(清津)

專門學校跳球聯盟前記

蹴球技의獎勵豆

滿都人氣量獨占할

二十六。七兩日間京城球場서

動开史上에一大記錄을入立运出是專門學校獻球聯盟主催星第

量混織하ぶの미네번재事業을行하였스나 이는私立의四專門 **海除外親沙グ으로基수 リ게임다 이리한駅 めり メロキ 同聯盟** の創立
おい第三回
의事業
是
あ
게
写
ら
意
義
電
几
大
む
い
力
い
を
き
、 이다 모하라 都愛球家들이여! 우리의 『스폿스호』인 專門

一日의大會臺院催む外口を合作 「矢む口」 「安東縣特信」

中四名去處不明 오래되여파선

お父七日 总九(本船)の ツモがくして はん(本船)の ツモ

學校養球聯盟의大傘아래로!아래로!

第三回事門校蹴球

日午後七時可市区堅志》、朝鮮日

報機上の分行む虫と印抽質結果 **는明日無面の致表望日이라더라**

社京城支局主催呈二十三日列第

同决碳戰多午後二時半에擧行討

形態と더号復業が야김으하고升

お外
ム
い
主
住
解
の
分
と
に
与
ら
同

專門校蹴球聯

覽도無料

]意味的只分用昨年的二創立是보게된朝鮮專門學校 創設刊包次은自他가共知하는바이다 이利牛島運

秋大禽暑本社後 发으로 來二十六七兩日間早刊訓練

二十五日午前九時十分發車已

盈德近海 io

北行한다고

兩處

村徴収む

宗中畓의紛爭

水玉里斗大察里のい

血吏員의可憎並行悖

なおい、対方で(機量を)(元の)

号當也面書記

小鳥八十餘首小燒死

兩處의

한田畓의 小作料를

◇警察首腦協議頻頻

王朝鮮。這擴上

早災의影響

出

京門學校·帝大豫科

受漢使 陽用 皆製球

日

京城運動場

戰

回三

仙掌驛前窃盗

女息結婚的

ユ어머니가

이반대한다고

大禮式 B 悲劇

ル 저 ろ 分 い

目殺

집에오리식밧는짐 かねのかとロスむい

花柳病雪傳染會理由

呈

美妓警察司

E 傳

수 시교니 지교니 도리 旦 二

朝







鮮 劇

塲